

ユーグレナによる バイオ燃料生産技術の開発

Key words; ユーグレナ、藻類、バイオ燃料、飼料

本研究の革新的技術

- ★ ユーグレナの高密度培養法
- ★ ユーグレナでの脂質蓄積法

本研究の用途

- ★ バイオ燃料生産
- ★ 飼料、健康食品などへのユーグレナ細胞の利用

研究概要

「研究目的」

微細藻類ユーグレナを安価で高密度で培養する技術、ユーグレナの脂質含量を増加させる技術により、安価なバイオ燃料を供給する。

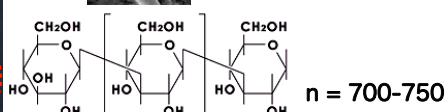
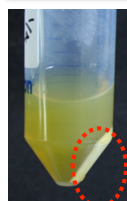
「専門用語の説明・特徴」

バイオ燃料：生物資源由来の燃料。

「研究結果」

安価な炭素源を用いてユーグレナを高密度で培養する技術を確立。さらに、ある処理により細胞内の脂質含量を増加させることに成功。

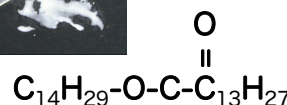
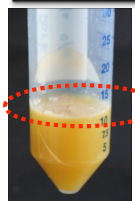
光も酸素も豊富な条件では



パラミロン (β-1,3-グルカン) >50%も可

嫌気条件

光も酸素も無い条件では



ワックスエステル 20~25%
(ミリスチルミリステート)

ユーグレナがつくる油は
ジェット機の燃料の成分に近い!



ユーグレナの
高い貯蔵物質生産能を
さらに向上させる!

